

◆ “ふるさとちば”のための政策推進を◆



こくまつまさあき県議会リポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

新型コロナウイルス感染拡大

2月定例県議会予算委員会

成田空港を核とした千葉県経済の発展を推進する小池正昭県議（成田市選出、3期）は2月定例県議会予算委員会で副委員長として総括質疑を行い、令和2年度県一般会計予算案などについて森田知事ら県執行部に答弁を求めました。新型コロナウイルス感染の拡大が続いているが、小池県議は県衛生研究所のPCR検査能力や成田空港発着便への影響などを質問し、県民の健康と命を守るために、森田知事が陣頭指揮して対応するようを要望しました。

小池委員 全世界的に広がりを見せる新型コロナウイルス感染症だが県内でも感染拡大が見られ、県民の間にも日々、不安が大きくなっている。県として県民の健康と命を守るために必要な適切な情報の提供と感染拡大防止対策、そして十分な医療提供体制を確保する必要がある。

2年前に新庁舎が完成し新しい体制となつた千葉県

衛生研究所が、その大きな役割を担つていると思うが、新型コロナウイルス感染症に対してもどのような役割を担つているのか。

保健医療担当部長 衛生研究所は、行政や保健所等と連携しながら、調査研究、試験検査などを通じ、県民の健康と生活の安全を守るために総合機関です。今回の新型コロナウイルスのPCR検査は、1クール当たり40検体まで実施するこ

関で感染が疑われる方から採取された検体のPCR検査、遺伝子検査を実施しているところです。

小池委員 千葉県衛生研究所の能力として、PCR検査は1日に何件対応可能なのか。

保健医療担当部長 今回

小池まさあきプロフィール

○経歴

- 昭和41年9月 成田市生まれ
- 三里塚小、遠山中、千葉日大
- 日本大学理工学部卒
- 同大学院理工学研究科修了
- 平成7年4月 成田市議会議員 初当選(4期連続当選)
- 平成21年6月 成田市議会議長
- 平成23年4月 県議会議員初当選(現在3期目)

○現職

- 県議会 予算委員会副委員長
- 国土整備常任委員会副委員長

県内企業の収益見込み 海外景気減速で減少

令和2年度

小池委員 県税収入についてうかがう。歳入の柱である県税収入について、令和2年度はどうな点を考慮して計上したのか。

総務部長 令和2年度の県税収入は、直近の税収動向、景気動向、税制改正の影響などを勘案しながら、税額ごとに見込んでいます。

小池委員 県税収入についてうかがう。歳入の柱である県税収入について、令和2年度はどうな点を考慮して計上したのか。

総務部長 令和2年度の県税収入は、直近の税収動向、景気動向、税制改正の影響などを勘案しながら、税額ごとに見込んでいます。

小池委員 県税収入についてうかがう。歳入の柱である県税収入について、令和2年度はどうな点を考慮して計上したのか。

総務部長 令和2年度の県税収入は、直近の税収動向、景気動向、税制改正の影響などを勘案しながら、税額ごとに見込んでいます。

千葉県の新型コロナウイルス感染症に関する電話相談窓口

電話番号 0570-200-613 (24時間対応) (土日、祝日を含む)

【対応内容】新型コロナウイルス感染症に関する相談、感染の予防に関すること、心配な症状が出た時の対応など

■新型コロナウイルス感染症対策サイト
URL : <https://covid19.civictech.chiba.jp/>



知事先頭に有事の対応を



2月県議会予算委員会で
総括質疑を行う小池正昭県議

必要な時間は5時間程度です。

これまで、1日2クールで最大80検体でしたが、所内の人的配置等を調整、工夫等をすることにより、現在は3クール、最大で120検体を実施することが可能となっています。

知事には、陣頭指揮に当たる、県民全ての生活の不安を取り除くために、各市町村としっかりと連携をして、知事、そして県の顔が見える対応をしていただくよう強く求めます。

各市町村の実情を把握しながら、色々な情報を提供して、県民、特に子供たちに不安がないように、教育に支障がないように取り組むよう要望する。

知事委員 県民の不安が大きくなる中で、県として更に検査体制をしっかりと整えておくことが重要なので引き続き対応をお願いしたい。

令和2年4月15日(水曜日)

小池まさあき県議会リポート

直近の空港運用状況 (前年同月比 3月1日~21日の速報値)

国際線旅客便発着回数	33.8%減
出国旅客数	72.7%減
構内営業売上高	74%減
週当たり発着回数	69%減



予算委員会副委員長として、
委員長に代わって審議を進
める小池県議

被害状況を収集するための
防災情報システムだが、台
風15号の際には、市町村の
職員が災害対応に追われて
いたが、被害報告が円滑にで
きなかつたと指摘されている。

小池委員 県が市町村の
防災情報システムだが、台
風15号の際に、市町村の
職員が災害対応に追われて
いたが、被害報告が円滑にで
きなかつたと指摘されている。

小池委員 県が市町村の
防災情報システムだが、台
風15号の際に、市町村の
職員が災害対応に追われて
いたが、被害報告が円滑にで
きなかつたと指摘されている。

小池委員 県が市町村の
防災情報システムだが、台
風15号の際に、市町村の
職員が災害対応に追われて
いたが、被害報告が円滑にで
きなかつたと指摘されている。

防災情報システム 運用方法を見直し 台風15号、機能不全で

等を基に、被害
状況をまとめて
概数で報告して
いたが、よう市
町村に周知した
ほか、人的余力
がなくシステム
入力できない場
合には、情報連
絡員による代行入力を実施

そこで、必要に応じて、シス
テムの見直しも検討してま
ります。

小池委員 システ
ムの運用見直しや改
修を行う際には、県だけが
使いやすいということでは
なく、しっかりと市町村の意
見を聞いて実施していただきたい。

台風15号で要請集中 防水シートの不足も

そこで、必要に応じて、シス
テムの見直しも検討してま
ります。

●県政と成田市に関するご相談・ご要望をお気軽にお寄せください。

小池まさあき 県議事務所
〒286-0025 成田市東町155-3 TEL.0476(22)0688

●メールもお気軽にご利用下さい。 koike@ngy.3web.ne.jp

SNS Facebook、Twitterでも情報発信中！

出
国
旅
客
数
構
内
営
業
売
上

成田空港発着便、大幅減少ともに7割超減少

市への路線で影響が生じて
おります。
空港会社によると、1月
12日には週704便であつ

たものが、2月16日には週
195便となり、約7割の
509便が影響を受けてい

地区の設定により、集落のほ
んどが移転対象となる中
で、結果的に対象外となる住

予定の四者協議会で、対応策
について合意が得られるよう
取り組んでまいります。

解説に向けて関
係者間で協議を重
ね、年度末に開催
される重要な課題
であると認識して
おりま

いたいと考えています。
今年度は、実施設計と地
質調査を行っているところで
あり、令和4年度の供用開
始に向けて、今後、木材調
達などを実施していきたい
と考えています。

公共建築物の木造・木質化
に取り組んでいますので、
管轄棟を木造としました。
利用した木造公共建築物
を検討する際のモデル事業
にしたいと考えています。

むようにお願いをする。

内窓の設置範囲拡大へ

小池委員 成田空港の更
なる機能強化の議論をして
きた中で、大変問題であると
指摘されたのが、移転対
象区域の線引きによって地

小池委員 新たな環境対
策として新設されたのが内
窓設置工事。この範囲拡大
について地域から強く要望
されているが、県はどうよ
うに考えているのか。

小池委員 地域からは、同じ地
区の中で内窓設置工事の対
象か否かが分かれており、集
落分断が生じているため、対
象となっていて工事の申請
を躊躇している住民の方がい
らっしゃると聞いております。

県としては要望を重く受
け止め、問題解決に向けて、
国・空港会社、関係市町と協
議を重ねており、まずは、夜
間運用が1時間延長された
A滑走路側について、設置範
囲を一定の範囲で拡大する
方向で、年度内に具体的な

構造材や、天井、床、壁な
どの内装材に県産木材を使
が、木造どし、柱
あるいは梁などの
新しい管理棟ですか。

農林水産部長 県では、
まずは県産木材の利用拡大
を図りたいということで、
とする目的は何か。

農林水産部長 県では、
まずは県産木材の利用拡大
を図りたいということで、
と考

森林研究所管理棟

小池委員 森林
研究所管理棟の建
替え事業の内容と
今後の予定はどう
か。

農林水産部長 が、木造どし、柱
あるいは梁などの
新しい管理棟ですか。

農林水産部長 と考
えています。

木造公共建築のモデルに

必

要
望
小池委員 新型コ
ロナウイルス感染症
拡大によって、世界的に不透
明感が漂うが、我が国と千
葉県の発展のためにも中長
期的ビジョンを明確にして、
世界を俯瞰した空港づくり
と、夢のある地域づくりを
進めるためにも、県として

範囲をお示しできるよう進
めてまいります。
積極的に果たしていただき
必要がある。

その取り組みを進めるた
めにも、県庁の体制をしつか
り整えていただきたいと思
うが、新たな空港をつくる
ということに匹敵するこの
事業を進めていくにあたり、
職員の方々にも知識を高め
て、経験を積んでいただく
ためにも、県職員をNAAに派遣するとか、
そういう人事交流なども
行って、前向きにこれらが進
むようにお願いをする。

の役割を令和2年度以降、
積極的に果たしていただき
必要がある。

令和2年度、担当課である空港地域振興課の体制の
見直しも行われるが、空港
会社、NAAとの連携とい
うのは非常に重要となつて
くるので、例えば、県職員を
NAAに派遣するとか、
そういう人事交流なども
行って、前向きにこれらが進
むようにお願いをする。

経験を踏まえ、今後、災害
に備えた備蓄物資をどのよ
うに増強していくのか。
防災危機管理部長 台風
15号では、暴風による家屋
被害が広範囲に発生したこ
とにより、家屋の応急修理
に活用するため、県が備蓄
していた防水シートについて、
市町村から要請が集中し、
大量に不足する事態が発生
しました。

こういった経験や検証会
議での指摘等も踏まえ、ま
た、市町村にヒアリングを
行い、県が備えるべき物資
の種類や数量について検証
してまいります。